

廣濟堂あかつきの絵本 2020

〒176-0021 東京都練馬区貫井4-1-11 TEL:03-3577-8965
FAX:03-3825-9187 http://www.kosaidoakatsuki.jp



「うたうたう」より
Illustration copyright © Kunpei Higashi / 2017

好評の新刊!



月にたんじょうパーティーをひらいたら

文：J・ラパン 絵：S・チェッカレリ 訳：原田勝
監修：縣秀彦（国立天文台） 定価：本体1600円＋税 A4変型 33P
ロケットの中ではふわふわ浮いて、月で野球もしてみたい。月の1日は地球の30日分もあるから、ながい誕生日をすごせるよ！もしも、月で過ごしたらどんな風になるのか、月や宇宙の知識に誘う、愉快でマジメな科学絵本。巻末には用語解説がついています。小学校4年生の月の学習にもおすすめです！



中国の昔話 九色のしか

文：林 秀穂 絵：廖 健宏 訳：宝典典子
定価：本体1600円＋税 A4変型 42P
砂漠をこえて 森に 出かけた 薬草とり。そこで 九色にかがやくしかに出会い、見とれて川に 落ちてしまった。しかは 男に かけよると……。よく知られた仏教説話を台湾の人気絵本作家が絵本化。古く、インドからシルクロードをつたって、中国にやってきた物語は、敦煌の壁画にも描かれ、日本では「五色のしか」というお話として伝わっています。

2020年6月刊行予定



ここに いる

作：あおきひろえ
予価：本体1500円＋税 A4変型 32P
畑仕事や庭の手入れが大好きだったおとうさん。わたしたちをひざに座らせて、よく万年筆で絵を描いてくれたね。わたしが大きくなって、家を出て結婚すると、おとうさんはおじいちゃんになりました……。おとうさんとわたしの日々、その最期の日までもをしみじみと色あざやかに描きます。だれもが自分を重ねて読むことができる、人生が愛おしくなる絵本。

*表紙デザインは変更されます。

こんな人がいたんだ! おもしろびっくり伝記絵本



チャールズ・ダーウィン、世界をめぐる ☆◇
作：ジェニファー・サームズ 訳：まつむらゆりこ
定価：本体1800円＋税 A4変型 42P

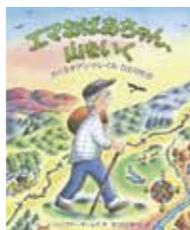
チャールズは、教室にいるより、野外で生き物探しをしている方がいきいきとしていた子どもでした。大きくなると父の反対をおしきり、ビーグル号という船に乗って世界一周の旅へ！「進化論」のもとになったダーウィンの「ビーグル号航海記」が楽しい絵本に。ワクワクの大冒険、生き物好きの子にぴったり！



ぼくは発明家 アレクサンダー・グラハム・ベル ☆◇

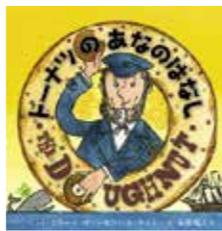
作：メアリー・アン・フレイザー 訳：おびかゆうこ
電話の発明で知られるベルは、子どもの頃から工夫をしたり発明したりするのが大好きでした。難聴のお母さんを助け、指文字をおぼえて会話したり、視話法という特別な声の出し方を勉強し、耳の聞こえない子どもたちに学校で教えたりしていたのですが……。写真や図版コラムで、歴史的・科学的な事柄を詳しく説明。発明家というくりでは取まりきらないベルの伝記絵本。

定価：本体1600円＋税 A4変型 32P



エマおばあちゃん、山をいく アパラチアン・トレイルひとりたび ☆◇

作：ジェニファー・サームズ 訳：まつむらゆりこ
定価：本体1800円＋税 A4変型 42P
67歳のエマ・ゲイトウッドは、全長3500kmのアパラチアン・トレイルをひとりて歩き通した初めての女性です。谷川の水を飲み、ホイチゴの実を食べ、枯れ葉のベッドで眠る毎日。エマの山歩きは次第に有名になって新聞や雑誌にも載りました…。雄大な自然に包まれて生きるよろこびを描いたノンフィクション絵本。『人生の1冊の絵本』（岩波新書）でも紹介されました。



ドーナツのあなのはなし ☆◇

文：バット・ミラー 絵：ヴィンセント・X・キルシュ 訳：金原瑞人
定価：本体1600円＋税 A4変型 33P
1847年、船のクックの助手をしていた16歳のハンソンが、船中で思いついて作った「あなあきケーキ」。それが世界中に広まってドーナツになったんだって。愉快な語り口と絵で知る「ドーナツ誕生物語」。楽しいノンフィクション絵本。

子どもの気持ちによりそう絵本



いっしょにおいでよ ☆◇
文：ホリー・M・マギー 絵：パスカル・ルメートル 訳：なかがわちひろ
定価：本体1500円＋税 B4変型 40P

女の子はテレビのニュースを見ていて、こわくなりました。「こんなものって いやだ。どうしたらいいの？」すると、おとうさんがいました。「いっしょにおいで」……。テロやハイトスピーチに負けないで、世界をすてきなくとるために出来ることって何だろう？ NYタイムズ紙で大絶賛！



ひみつのピクピク ☆◇
作：フランチェスカ・サンナ 訳：なかがわちひろ
定価：本体1600円＋税 A4変型 33P

ピクピクはわたしだけのひみつのともだち。ピクピクはいつもわたしのそばにいて、まもってくれる。だけど、この国にひっこしてきたら、ピクピクはどんどん大きくなって……。不安な気持ちと折り合いをつけて新しい生活にふみだす子どもたち、海外にルーツを持つ子どもたちを応援する絵本。*アムネスティ・インターナショナル英国支部推薦。



まめとすみとわら ☆◇
文・絵：せな けいこ 定価：本体1100円＋税 A4変型 18P

まめにどうして、黒いすじがついているのか、知ってる？火にかけたなべから逃げ出した、まめとわらとすみ。旅に出ようと歩きはじめたのですが……。大胆でかわいらしい貼り絵、シンプルで楽しい文章。おなじみの民話が、読み聞かせにぴったりの絵本になりました！

ことばのひろば シリーズ



は・は・は ☆◇
作・絵：せな けいこ 定価：本体880円＋税 28p A5変型判

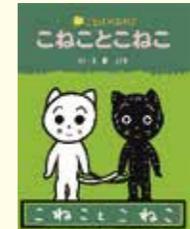
「は・は・は」の「は」は、はなちゃんの「は」。はなちゃんが、かいものについて、はぶらし かわずには、はちみつ かって、はちみつ たべすぎ、むしばに になって、はいしゃに いこうとばすを まっている……。 「は」の文字ではじまることばがたくさん出てくる絵本。思いがけない展開で、あらあら、びっくり、わらっちゃう！



ふ・ふ・ふ ☆◇
作：梅田さとえ 絵：多田ヒロシ 定価：本体880円＋税 28p A5変型判
「ふ」は ふくろうの「ふ」。「ふっ」と ふくらむ ふうせんの「ふ」。魔法のスプーンが「ふきこぼれ」、よろけた魔法がねこを「ふんずけちゃって」、それから、それから……。 「ふ」の音ではじまることばがくりかえされて、ゆかいなおはなしをつむぎ出す。 さいごに、「ふ」ではじまるはやくちことばの「ふろく」付き。



め・め・め ☆◇
作：西内ミナミ 絵：和歌山静子 定価：本体880円＋税 28p A5変型判
表紙をひらくと、とびらに「め・め・め」。だれの「め」かな？ねこのめ、ほくのめ、あーがりめ、さーがりめ、ぐるっとまわって……。あれれ？ め・め・め 「め」がいっぱい！ リズミカルなことばと、イメージの飛躍が楽しい。うたうたうのように、くり返し読みあうのにぴったりです。人気絵本作家コンビのちゃめつけたっぷりの絵本。



こねことこねこ ☆◇
作・絵：東 君平 各定価：本体880円＋税 28p A5変型判
「こねことこねこ」「かたにたか」など、動物の出でくる「さかさことば」と、「かいたすいよくよいか」「えのぐのえ」など、春・夏・秋・冬にちなんだ「さかさことば」の絵本。縦組みで、目になじむ教科書体の文字でレイアウト。はじめてのひとり読みにぴったり！



おとうさんとあいうえお ☆◇
作・絵：東 君平
おとうさんから「あいうえお」の字を覚えてもらうことになったとしちゃん。毎日、一行ずつ「あいうえお」「かきくけこ」と字を覚えていきます。50音を楽しく覚えていく様子が12の短いおはなしでつづられた短編集。お話を聞きながら、ゆっくり字をたどりながら、本作に親しめば、楽しく本が読めるようになりますよ。初めての一人読みに最適。楽しいイラストいっぱい！

定価：本体1300円（税別）95p A5判

すこやかな心をはぐくむ絵本



シリーズ全 12 巻

今、育てたい 12 の心。
子どもに寄り添い、大人には気づきを与える絵本が
”よりよく生きる力”をはぐくみます。

<本シリーズの特徴>

- 1：児童文学作家がつづる心に残る深いストーリー
- 2：12人の絵本作家によるいきいきとした多彩なイラスト
- 3：幼児から小学生へ、人間関係を広げ、共感する心を育てます。

<絵本がもっとすきになる！>

読み聞かせのコツ、子どものこころの育つ場所、
子どもの風景、こんなとき・こんなえほん、
読者のおたより、などが掲載されたリーフレット
「こころのまど」が全巻に入っています。



作者からのメッセージ

いっしょに読もう いっしょに話そう



ぐすのきしげのり
児童文学作家
本シリーズ全巻のお話を担当
photographer: Takashi Nakamura

子どもたちは絵本が大好きです。
どうか大人である皆さんも、お子さんといっしょに読みながら、いっしょに話しながら、絵本の世界を、そしてお子さんとすごす、すてきな時間を存分に楽しんでください。

そうすることによって、楽しく幸せな記憶を糧として、子どもたちは興味や関心の扉を開き、作品世界や登場人物の心の動きに共感します。それから、自ら深く考え、心豊かに成長していくことなのでしょう。

1961年、徳島県生まれ。小学校教諭、特別支援教育コーディネーター、徳島県鳴門市立図書館副館長を経て、現在は児童文学を中心とする創作活動と講演活動を行っている。絵本「おこだでませんよ」に「メダカをかけたら」(ともに小学館)が青少年読書感想文全国コンクール課題図書に選ばれる。ほかに「ええところ」(学研教育出版)「あ・そぼ」やで!」(くもん出版)など。海外でも注目され、翻訳出版された作品も多数。http://www.kusunokishigenori.jp



勇気をもってふみだす心 ☆*◇ モモンガくんとおともだち

絵：狩野富貴子
いつも高い木の上から、お友だちが遊んでいるのをみているだけのモモンガくん。「あそぼうって、こえをかけてこらん」と言われても、最初の一步がふみだせません……。引っこみ思案な子どもの背中をそっとおす両親の励ましと、友だちの優しさを温かく描きます。



思いやる心 ☆◇ うれしいやくそく

絵：いしいつとむ
せつかくの遠足なのに、足をけがして行けなくなったキツネくん。みんなが楽しく過ごしているかと思うと、さびしくてたまりません。そのころ、お友だちは……。すなおな思いやりと自然の中で存分に遊ぶ楽しさを、やさしくにじむようなタッチで描いた絵本。



楽しく働く心 ☆*◇ たなからぼたもち

絵：澤野秋文
江戸の町で評判の菓子屋さんの跡取り息子・あまたろう。あんまりのんびりやのなまげものなので、とうとう、父親に叱られてしまいます。その時、あまたろうが……。よく知れたことわざから生まれたゆかいな物語。ぼたもち作りの様子や仕事の丁寧さ、作り手の誇りをユニークに描きます。



責任をもってやりとげる心 ☆◇ みずやりとうばん

絵：あおきひろえ
学校で育てている野菜畑の水やり当番を忘れて帰ってきてしまったなつみちゃん。1日くらい大丈夫、それともやっぱり返ろうかと迷っていると、おじいちゃんが……。どんな子どもにも経験がある、心の揺れに寄り添って、やさしく見守ります。孫娘とおじいちゃんとのやり取りが楽しい絵本。



たすけあう心 ☆◇ できることおてつだい

絵：市居みか
運動会の前日、先生が「てつだってくれるかしら?」と声をかけると、子どもたちはみんな「まかせて!」とこたえるのですが、こまったことに……。それぞれが自分の得意なこと、できることを率先してやると、なんて多くのことができるのでしょうか。認め合い、協力し合う動物たちの姿をゆかいに描いた絵本。



わかちあう心 ☆◇ ごいっしょにどうぞ

絵：武田美穂
ふたりが同時におなじ絵本を読みたくなるとりあううちに、とうとうケンカになってしまいました。それを見ていた先生がしたことは……。ゆずりたくない互いの思いをどのようにうけとめるか。親しみやすいイラストが、心にストレートに語りかける絵本。



友だちを信じる心 ☆*◇ たからものみつけた!

絵：重森千佳
お父さんの誕生日のプレゼントにと、木の実を穴に集めておいたリスくん。でも、目印が飛んでいって、どこにあるのかわからなくなってしまいました……。ほんとうにだいじな「たからもの」って何だろう? 細やかに描かれる森の様子や表情豊かな動物たちの姿が楽しい絵本。



正直な心 ☆*◇ しょうじき50円ぶん

絵：長野ヒデ子
お兄ちゃんとたこ焼きを買って帰ってみると、おつりが50円多かった。正直になって、たこ焼き屋のおじさんに返すか、それとも、知らん顔してもらっておくか。さて、どうする? 町の大人との関わりが、兄弟の心の成長を後押しする、さわやかな物語。人情味あふれる読後感がうれしい絵本。
*小学校4年生の教科書に出てくる本



自分を見つめる心 ☆*◇ げんこつげんたろう

絵：伊藤秀男
げん げん げんこつ げんたろう
つらいときには げんたろう
くやしいときにも げんたろう…。
表情豊かに描かれる、子どもたちの様子や大人の姿。言葉にならないそれぞれの気持ちを推しはかり、理解しようという態度を育む絵本。



すがすがしい心 ☆*◇ どんないちにち

絵：たしろ ちさと
だれが いちばんに いうのかな。「おはよう」って いうのかな。おはようが つながっていくよ。まちじゅうに ひろがっているよ。
さわやかな朝の情景にフォーカスしながら、繰り広げられる町の暮らし。人々の営みが細やかに、いとおしく描かれた絵本。



ものを大切にすること ☆◇ くつあらいましょう

絵：さこももみ
おきにいのりのくつにとうとう穴があいてしまいました。ゴミに出そうとすると、おばあちゃんが「このくつ、あらってあげようよ」といいます。もう、すてしてしまうのに、どうして? くつを洗うことで、毎日を思いかえす女の子。さりげないおばあちゃんの態度が大切なことを教えてくれる絵本。



いのちの尊さかんじる心 ☆◇ あったかいな

絵：片山 健
飼っているねこの出産を心待ちにする女の子。毎日様子を見にくる友だちと一緒に、いろいろな世話焼こうとします。そして、とうとう子ねこが誕生して……。いのちの輝きとそのつながりを、子ども心に寄りそって語りかけます。いのちの実感を伝える生命感あふれる絵本。